

平成24年3月第4回教育委員会臨時会

【日 時】平成24年3月21日(水)午後4時00分～午後5時30分

【場 所】北栄町役場大栄庁舎 第4会議室

【出席者】吉田助三郎委員長・河本恒夫委員長職務代理者・斎尾暁美委員・磯江典子委員・岩垣教育長・田中教育総務課長・西村生涯学習課長・岩田指導主事・桑本指導主事・大庭教育総務課係長

【議事日程】

1 会議録署名委員の指名 河本委員、磯江委員を指名

2 議 事

議案第20号 教育委員会事務局職員の人事(出向)について

議案第21号 教育委員会事務局職員の任命について

(質問) 保育の業務を教育委員会が行うのか。

(回答) 保育は厚生労働省で町長が行う業務、教育は文部科学省で教育委員会が行う業務。地方自治法の規定により町長の事務を教育委員会に補助執行させるもの。大きくは、子育て支援を教育委員会が行うもの。したがって、計画訪問、保育だけでなく就学前教育を行う。

(質問) 保育士に対する指導は、意識を変えていく必要がある。

(回答) 園長を通じて行うこととなる。園長は教育連絡会に参加するし、園長会のような会も設ける。研修は町幼研で行うこととなる。また、早急に園内研修を行うとともに今後は積極的に研修を行う。

(意見) 園長を対象に根本について指導する研修が必要となるのではないか。

(回答) 徹底して実施していく。

(質問) 保育リーダーの役割は。

(回答) 保育部の指導を行っていく。

(質問) 部長は学校で言う教頭扱いとなるのか。

(回答) イメージ的にはそういうこととなる。

(質問) 幼稚園は4、5歳児か。

(回答) こども園となり、幼稚部は4、5歳児が対象となる。

(質問) 給食はどのようになるのか。

(回答) 北条子ども園の4、5歳児のみ給食センター。その他の子ども園は自園給食となる。

原案のとおり承認。

議案第22号 スクールバスの取り扱いについて

(質問) 他の地区も同じようなことがないのか。

(回答)このような状況はないが、昨今子どもの数が減少し、1学年1人の状況があり、下校時に1人で帰るところがある。西新田場はそうだ。

(意見)隧道は危ない。今後検討すべきではないか。子どもが少なくなればなるほど安全性の問題が高まってくる。

(回答)学校を通じて複数で帰るよう指導している。全体の通学方法の中で検討してみたい。

原案のとおり承認。

議案第23号 区域外就学について

原案のとおり承認。

議案第24号 区域外就学について

原案のとおり承認。

3 報告

・平成24年度認定こども園・保育所の開園式・入園式について

・学校教職員人事(最終報告)について

・平成23年度教育行政評価報告について

(質問)プロジェクトXはD評価であった。小中学校9年間、メンバーが変わらないが、その中での問題点はないのか。

(回答)対策としてクラス替えをしている。北条小学校、両中学校は1年でクラス替えをしている。また、北条地区・大栄地区のさまざまな交流を仕掛けている。そのことで交流連携を深めていくこととしている。

・平成24年3月北栄町議会定例会(平成24年度予算決定)について

(説明)平成24年度予算について、最終的に議員動議があり、生活相談員1名を減額する予算とし、議決された。生活相談員不在のまま推移してきた中で議会としては、必要性がないということに趣旨であった。

(意見)町が提案の予算を、一連の同和対策事業の見直しの中で、議会が中身を十分検討した結果、修正動議されたものであり、議会の意見を反映させたもの。議会も住民に対し十分詳細な説明をされると考える。

・職員の処分について

(説明)解放文化祭のカンパについて町放送を行ったことに対する処分である。

・次回教育委員会 定例会 3月29日(木)午後1時30分から